



Account@Adapter

アカウント アダプター プラス

ライセンス数 ^{*1} およびオプション	導入(初年度サポート込み)		次年度以降サポート(年額)
	アプライアンス版 ^{*2}	仮想アプライアンス版	アプライアンス/仮想共通
200ライセンス	¥790,000	¥590,000	¥40,000
500ライセンス	¥1,200,000	¥1,000,000	¥130,000
2,500ライセンス	¥1,800,000	¥1,600,000	¥300,000
5,000ライセンス	¥2,300,000	¥2,100,000	¥460,000
10,000ライセンス	¥2,900,000	¥2,700,000	¥580,000
50,000ライセンス	¥3,500,000	¥3,300,000	¥700,000
200,000ライセンス	¥5,000,000	¥4,800,000	¥1,000,000
DHCP専用ライセンス	¥790,000	¥590,000	¥40,000
外部LDAP/Active Directory [®] 参照オプション(2500ライセンス以上はバンドル)	¥600,000		—
DHCPオプション	¥300,000		—
内部LDAP登録連携オプション	¥600,000		—
アドバンスド連携オプション	¥600,000		—
Shibboleth SPオプション	¥600,000		—
UPKIクライアント証明書配付オプション	¥600,000		—

*1 ライセンス数は、Account@Adapter+に登録を行うアカウント総数分の購入が必要
 *2 アプライアンス版のハードウェア保守は別途必要

QuOLA@Adapter

クオラ アダプター

ライセンス数 ^{*3} およびサービス	導入(初年度サポート込み)			次年度以降サポート(年額)	
	アプライアンス版 ^{*4}		仮想アプライアンス版	アプライアンス版マスター/仮想アプライアンス版	アプライアンス版スレーブ
	マスター	スレーブ			
100ライセンス	¥3,000,000	¥2,000,000	¥2,800,000	¥640,000	¥320,000
500ライセンス	¥4,000,000	¥2,600,000	¥3,800,000	¥840,000	¥420,000
1,000ライセンス	¥4,500,000	¥2,800,000	¥4,300,000	¥1,200,000	¥600,000
2,000ライセンス	¥7,000,000	¥4,000,000	¥6,800,000	¥2,000,000	¥1,000,000
3,000ライセンス	¥9,000,000	¥5,000,000	¥8,800,000	¥2,500,000	¥1,250,000
4,000ライセンス	¥10,000,000	¥5,600,000	¥9,800,000	¥3,000,000	¥1,500,000
5,000ライセンス	¥11,000,000	¥6,000,000	¥10,800,000	¥3,500,000	¥1,750,000
10,000ライセンス	¥15,000,000	¥8,000,000	¥14,800,000	¥5,000,000	¥2,500,000
Windows [®] セキュリティ情報配信サービス			¥600,000/年		
Windows [®] セキュリティ情報配信サービス(英語版)			¥600,000/年		
MacOSセキュリティ情報配信サービス			¥400,000/年		

*3 ライセンス数は、QuOLA@Adapterで一日に検疫する端末台数分の購入が必要
 *4 アプライアンス版のハードウェア保守は別途必要

LOG@Adapter

ログ アダプター プラス

モデルおよびオプション	導入(初年度サポート込み)	次年度以降サポート(年額)
アプライアンス版 ^{*5}	ディスク容量500GB	¥3,000,000
	ディスク容量2TB	¥5,000,000
仮想アプライアンス版	ディスク容量500GB	¥3,000,000
端末遮断オプション	¥600,000	—

*5 アプライアンス版のハードウェア保守は別途必要

SSO@Adapter

エスエスオー アダプター

オープン価格

Conference@Adapter EX

カンファレンス アダプター

オープン価格

Account@Adapter、QuOLA@Adapter、LOG@Adapter、SSO@Adapter、Conference@Adapter、@Adapterおよびロゴは、エイチ・シー・ネットワークス株式会社の商標または登録商標です。

記載の製品名および会社名は各社の商標または登録商標です。記載内容(希望小売価格、仕様など)は、改良のため予告なしに変更する場合があります。記載の製品を輸出される場合には、外国為替および外国貿易法の規制ならびに米国輸出管理規則など外国の輸出関連法規をご確認のうえ、必要な手続きをお取りください。なお、ご不明な場合は、弊社担当営業にお問い合わせください。

エイチ・シー・ネットワークス株式会社

〒111-0053 東京都台東区浅草橋1-22-16 ヒューリック浅草橋ビル4F
<https://www.hcnet.co.jp/>

さまざまなシーンにフィットする

a Adapter



進化し続ける Adapterシリーズ

2008年の@Adapterシリーズの販売開始から
新たにLOG@Adapter+、Conference@Adapter EXをシリーズに加え、
@Adapterシリーズはさらなる進化を続けます。

Account@Adapter
販売開始

QuOLA@Adapter
販売開始

LOG@Adapter
販売開始

Conference@Adapter
販売開始

SSO@Adapter
Ver.2

SSO@Adapter
販売開始

Account@Adapter
Ver.6

QuOLA@Adapter
Ver.5

LOG@Adapter
Ver.5

Conference@Adapter EX
販売開始

LOG@Adapter
販売開始

2008 2009 2010 2011 2012 2013 2014 2015 2016 2017 2018

認証・アカウント管理・DHCPアプライアンス

Account@Adapter



ネットワークの不正利用防止
デバイス/アカウント管理に

シングルサインオンソフトウェア

SSO@Adapter

マルチOS対応検疫アプライアンス

QuOLA@Adapter



ネットワークログの
可視化に



ネットワークの
セキュアな利用に

ログ管理アプライアンス

LOG@Adapter



煩雑なビデオ会議の
予約をスマートに

Microsoft® Exchange/Outlook®連携
多地点会議予約システム

Conference@Adapter EX

お客様の声

企業、文教、病院、研究所、自治体、官公庁など実績多数

本事例は各発行年月のインタビューリーフレットより抜粋しています

国立大学法人 香川大学 様

Account@Adapter+で
複雑な校内認証システムをリプレイス
申請・管理の簡略化に成功



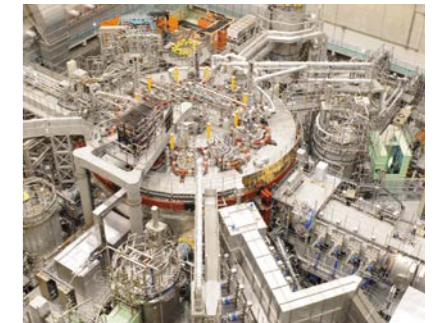
国立大学法人
香川大学



2018年5月発行

大学共同利用機関法人 自然科学研究機構 核融合科学研究所 様

非常駐型エージェントの
QuOLA@Adapterで
ユーザーに負担をかけない
検疫ネットワークを構築



2016年4月発行*

国立大学法人 筑波大学 様

Account@Adapter+で
多様な学内ネットワークの認証を統合
運用負荷軽減と信頼性の向上に成功



筑波大学



2016年10月発行*

国立研究開発法人 理化学研究所 様

Account@Adapter+で
4拠点の認証サーバーを統合
拠点内冗長化で、
止めない認証システムを提供



国立研究開発法人
理化学研究所



2016年7月発行*

*弊社が日立電線ネットワークス時代に構築した導入事例です

導入事例はホームページからご覧いただけます

HCNET 導入事例

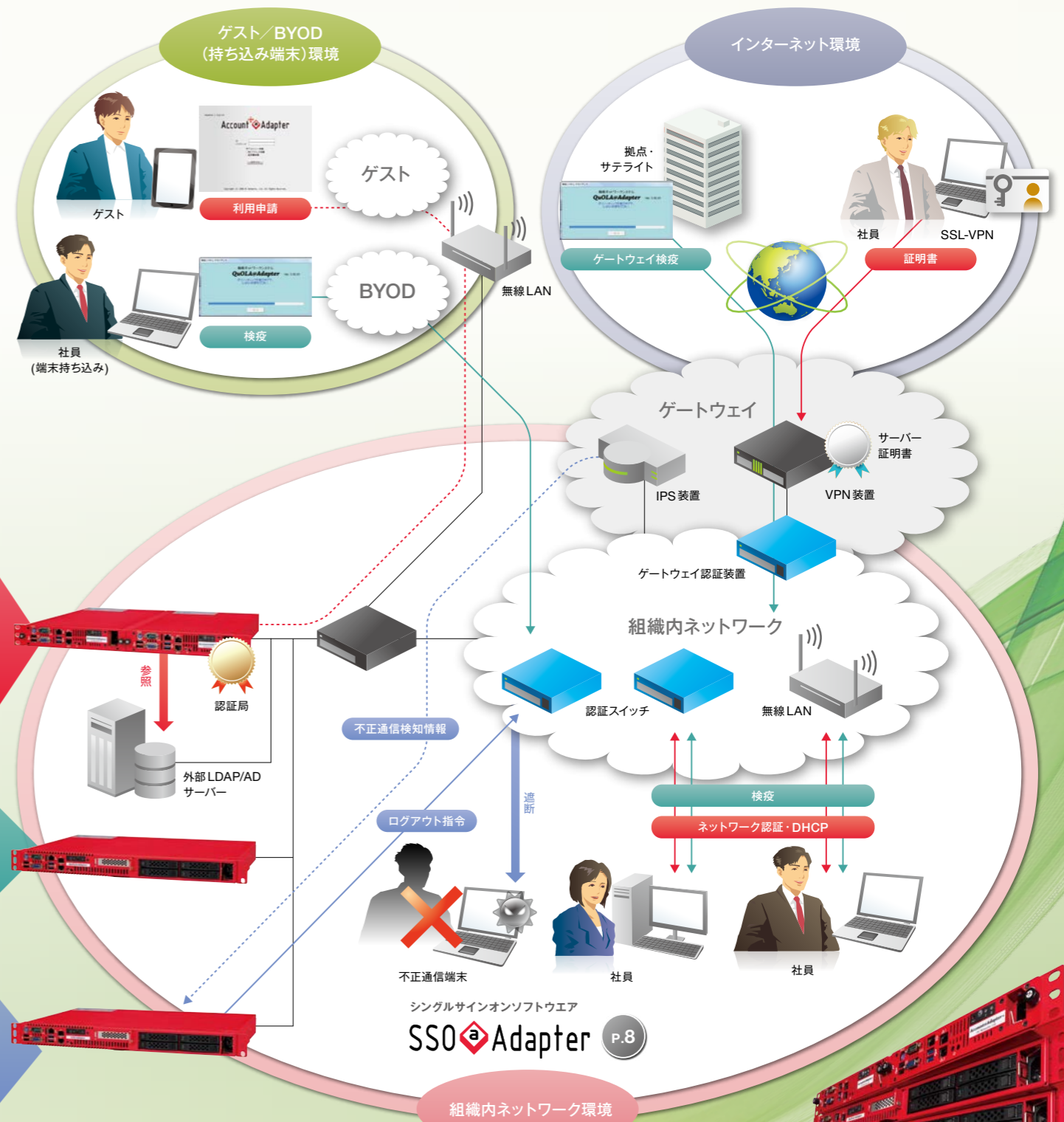


認証ネットワークの多様なニーズに Adapterシリーズはフィットしていきます

スマートデバイスをひとり一台持つようになった現代社会。われわれの生活に欠かせないものとなった通信ネットワークインフラは、IoTの台頭によりさらなる広がりを見せています。同時に、ネットワーク上のさまざまなセキュリティリスクによって利用者一人ひとりが脅威に晒される事象も発生し、利用者のセキュリティリスクを低減する認証ネットワークのニーズは年々高まっています。

@Adapterシリーズは、適切に認証ネットワークへのアクセスを可能にするだけでなく、利便性が損なわれがちな認証ネットワークへのアプローチを、素早くかつ手軽に行えるさまざまな手段やノウハウをお客さまに提供し、認証ネットワークの効率的運用を支援します。

Adapter オーバービュー



! @Adapterシリーズ特徴

ユーザーツールで利用者によるネットワーク利用申請を電子化

- ネットワーク認証用アカウント申請インターフェースを標準搭載
- PC・スマートデバイスいずれの利用にも対応

MACアドレス運用を効率的に

- RADIUS認証・DHCP払い出し制御に利用されるMACアドレス情報を統合的に管理

使わない、使っていないアカウントは自動棚卸し

- 長期間未使用または有効期限が過ぎたアカウント情報を自動で無効化/削除

高速検疫で端末の情報を可視化

- 端末のセキュリティ状態を高速検疫
- 検疫判定が一意に確認可能な検疫結果画面

ネットワーク機器のログを可視化し活用

- 複数システムのログを横断して管理
- 脅威検知製品との連携により不正通信端末をネットワークから切り離し再認証も防止

認証・アカウント管理・DHCPアプライアンス

Account Adapter P.6

RADIUS認証
アカウント情報DB
プライベート認証局
DHCP(オプション)

マルチOS対応検疫アプライアンス

QuOLA Adapter P.8

マルチOS検疫
端末情報収集

ログ管理アプライアンス

LOG Adapter P.9

syslog受信・イベント管理機能
レポート機能・ログアクション機能
端末遮断(オプション)

シングルサインオンソフトウェア
SSO Adapter P.8

💡 @Adapterシリーズのポイント

✓ 国産ならではの優れた品質と手厚いサポート

ソフトウェア、ハードウェア共に日本国内生産されており、高い品質とお客さま環境に合わせたサポートを提供します。進化していくお客さまのシステム環境を考慮し、お客さまの要望に応えます。

✓ ネットワークインテグレイタによる開発

ネットワーク設計、構築、運用サポートの経験を生かし、システム全体で活用できる最適な設計。複雑なシステム環境を理解しているエンジニアが、開発しています。

✓ アプライアンス&わかりやすい管理画面で素早い導入

OSのインストールやメンテナンスに手間取らないアプライアンス製品。わかりやすい管理画面。素早く導入できるAdapterシリーズが、お客さまの導入&運用コストを削減します。

✓ 運用に必要な機能を1台に集約

定期バックアップ、GUIバージョンアップ、障害解析情報の収集なども可能です。運用に必要な機能もトータルでそろっているため便利です。

Account Adapter

アカウント管理を変える
これからの認証アプライアンス

アカウント アダプター プラス



- RADIUS サーバー
- LDAP/Active Directory®連携
- 認証局(CA)
- 証明書ダウンロード
- ID/端末申請ワークフロー
- ゲストID自動発行
- MACアドレス収集
- DHCPサーバー
- Shibboleth SP
- UPKIクライアント証明書配付

特徴01 ネットワーク認証で多様化する端末を安全に接続

RADIUS/DHCP/プライベート認証局機能搭載

- さまざまな認証に対応(Web/MAC/802.1X認証)
- RADIUSクライアント数によらないライセンス体系
- 最大20万アカウントを登録可能
- 複数のアカウントデータベースに対応(内部データベース、Active Directory®、LDAP)

セキュアなネットワーク環境
正規ユーザー/端末のみネットワーク接続を許可

特徴02 管理者と利用者の運用負担を軽減するユーザーツール

紙ベースからWeb申請に切り替え、管理者も利用者も負担軽減

利用者向けアカウント申請Webインターフェース

- 申請時の表示/入力項目は自由にカスタマイズ可能
- 申請時にMACアドレスなどの端末情報を自動入力
- アカウント申請の他、アカウント情報の編集や証明書のダウンロードにも対応
- 複数アカウントの一括申請・作成が可能(ID/パスワードは自動生成)
- 外部LDAP/Active Directory®を利用した申請に対応
- UPKIクライアント証明書を取り込み、利用者がダウンロード可能な環境を提供

特徴03 証明書発行・管理機能

プライベート認証局

- プライベート認証局としてクライアント証明書やサーバー証明書を発行
- 外部LDAP/Active Directory®のアカウント情報を基に証明書発行が可能
- 証明書と端末をひもづけて管理が可能
- ユーザーツールを利用して、利用者によるPCやモバイルの証明書申請・取得・更新が可能

特徴04 冗長構成サポート 認証・DHCPが利用可能な状態を保持

設定・アカウント情報同期、RADIUS/DHCP二重化

- RADIUS/DHCP混在環境で冗長構成可能
- RADIUSは最大20台、DHCPは最大10セット
- もしもの障害時にネットワーク利用ができなくなる状態を防止
- 複数の拠点に配置したAccount@Adapter+の設定はマスターによる一元管理
- 災害などでマスター拠点が利用できなくなった場合も、他拠点のスレーブ機をマスターに切り替え、一元管理を継続

特徴05 誰でも簡単に、導入・運用

わかりやすく使いやすい日本語管理画面と利用者画面(ユーザーツール)

管理画面

- ディレクトリごとにユーザー・端末・証明書各アカウントをタブ分けして個別管理
- 表示項目列は必要なものだけをカスタマイズ可能
- 3ペインでアカウント管理

利用者画面(ユーザーツール)

- ID/PW自動発行対応
- ワンクリック端末情報収集ボタン対応
- 表示反映
- 申請方式ごとに入力フォーマットを自在にカスタマイズ可能!

MACアドレス自動収集

- 未登録端末のMACアドレスを収集してリスト化し自動登録(手動も可能)。

アカウント棚卸し

- 有効期限が終了した、または長期未使用のアカウントを自動的に無効化/削除

ディレクトリA (端末用)	ディレクトリB (ゲスト用)	ディレクトリC (証明書用)
最終認証日から半年後に無効化・1年後に削除	最終認証日から1週間後に無効化&削除	最終認証日から3カ月後に削除
最終認証日: 今日, ステータス: 利用可能	最終認証日: 今日, ステータス: 利用可能	最終認証日: 今日, ステータス: 利用可能
最終認証日: 半年前, ステータス: 無効	最終認証日: 1週間前, ステータス: 無効	最終認証日: 1カ月前, ステータス: 利用可能
最終認証日: 1年前, ステータス: 削除	最終認証日: 1週間前, ステータス: 削除	最終認証日: 3カ月前, ステータス: 削除(失効)

一つの筐体で小規模~大規模環境に対応

- ライセンス入れ替えて同一筐体で20万アカウントまで拡張可能

特徴06 障害時、短時間で復旧可能

定期バックアップ・リストア

- ローカルディスク/USBメモリ/外部に設定やアカウント情報の定期バックアップ
- 機器の障害時には、バックアップファイルを利用して素早く正常状態に復旧

特徴07 多くのネットワーク製品と豊富な連携実績

※以下、一部をご紹介します
有線APRESIA Systems、アラクサラネットワークス、シスコシステムズ、ヒューレット・パッカド無線、アルノシステムズ、エレコム、アルパネットワークス、シスコシステムズ、メルネットワークス、ラックスワイヤレス、パワファロー、VPN:シスコシステムズ、ジュニパーネットワークス、ソニックウォール、フォーティネット

Account@Adapter+ 仕様

機能名	機能説明
ユーザー/端末/証明書アカウント管理機能	ユーザー/端末/証明書アカウントを管理する機能(作成、編集、一括インポート/エクスポート/証明書ダウンロード、MACアドレス自動取得、ユーザー/端末/証明書アカウント自動削除、パスワード有効切れフォロー通知メール)
認証機能(RADIUS)	認証スイッチなどからの認証要求に対して、認証結果を応答する機能(Web認証、MAC認証、802.1X認証 EAP-MD5/TLS/TTLS/PEAP、ネットワーク属性管理、VSA設定、RADIUS Accounting、RADIUS プロキシ)
自己認証局機能(CA)	証明書を管理する機能(CA証明書ダウンロード、自己サーバー証明書発行、外部サーバー証明書発行、外部認証局証明書インポート、証明書発行/失効ログ出力、失効リスト公開、下位認証局)
ユーザーツール	ユーザー/端末/証明書アカウント登録申請・編集・削除ワークフロー、証明書更新、端末情報自動収集、ゲストID自動発行、アカウント削除通知、パスワード自動生成
冗長化機能	ユーザー/端末/証明書アカウント情報や認証機能を冗長化し、可用性を向上させる機能
外部LDAP/Active Directory®参照機能 ^{*1}	外部のLDAPやActive Directory®のアカウント情報を参照して認証する機能
内部LDAP登録連携機能 ^{*2}	外部からLDAPプロトコルで内部アカウントの情報を改廃する機能(LDAP/バインド)
Active Directory®登録連携機能 ^{*3}	内部アカウントをActive Directory®へ登録する機能
DHCPサーバー機能 ^{*4}	DHCPサーバーとして稼働するための機能(IPアドレス払い出し、サブネット管理、端末管理、DHCPオプション管理、DHCP冗長化)
Shibboleth SP機能 ^{*5}	Account@Adapter+をShibboleth認証のスイッチ認証SPとして使用する機能 ユーザーツールのログインをShibboleth認証に対応する機能
UPKIクライアント証明書配付機能 ^{*6}	国立情報学研究所(NII)「UPKI電子証明書発行サービス」発行のクライアント証明書を、Account@Adapter+に取り込み、利用者ごとのダウンロードが実施可能となる機能

●機能一覧

●VA版 動作確認済み環境

仮想環境	VMware®ESXi 5.5U3.6.0U3.6.5
CPU	仮想CPUをAccount@Adapter+に4個割り当て可能であること
RAM	4GB
HDD	60GB

※1 200および500ライセンスは外部LDAP/Active Directory®参照オプションが必要(2500ライセンス以上はバンドル)
 ※2 内部LDAP登録連携オプションが必要
 ※3 AD/バインド連携オプションが必要
 ※4 DHCPオプションが必要
 ※5 Shibboleth SPオプションが必要
 ※6 UPKIクライアント証明書配付オプションが必要

QuOLA Adapter

クオラ アダプター



持ち込みデバイスを見逃さない
見えない端末を可視化する
検疫アプライアンス

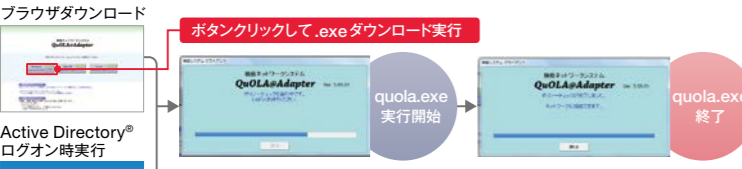


- 非常駐エージェント
- 高速検疫
- 検疫シミュレーション
- マルチOS

- Windows®
Mac OS
Linux®
Android®
iOS®
- ポリシーチェック
- OS/セキュリティパッチ
Microsoft® Officeパッチ
ウイルス対策ソフト
アクションセンター
Firewall
Adobe/Java®バージョン
禁止・必須ソフト/資産台帳

特徴01 持ち込みデバイスで動作する非常駐エージェント*

- ユーザーにやさしいシンプルな画面デザイン
- 検疫実行ファイルをQuOLA@Adapterからダウンロード*2して実行するだけで検疫が可能

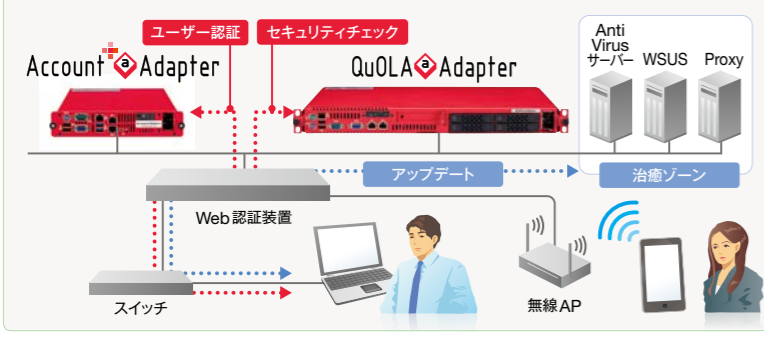


ブラウザダウンロード → ボタンクリックして.exeダウンロード実行 → quola.exe 実行開始 → quola.exe 終了

Active Directory® ログオン時実行 → ADログオン時にスクリプトで自動実行 → プログラム終了⇒常駐しないので業務に影響を与えない

*1 Android/iOSはアプライアンスツールが必要 *2 iOSはAppStoreからのアプリダウンロード

システムイメージ

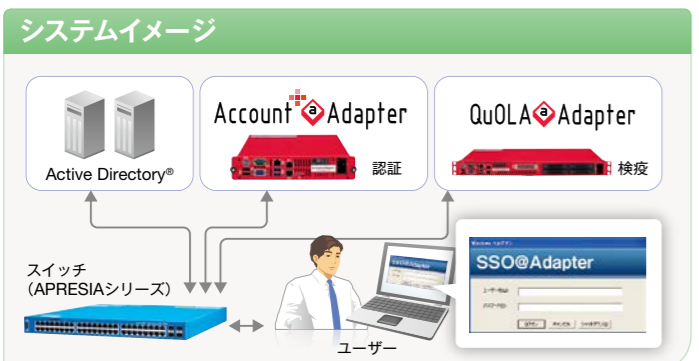


シングルサインオンソフトウェア

SSO Adapter

エスエスオー アダプター

認証ネットワークに、ユーザーの利便性向上



特徴 Windows® 認証とネットワーク認証(Web認証)・検疫を一度に処理する、クライアントソフトウェア

SSO@Adapter 仕様

機能名	機能説明	クライアント端末環境
機能一覧		Windows® 7 Windows® 8.1 Windows® 10
連携製品	認証 APRESIAシリーズ、AXシリーズ 検疫 QuOLA@Adapter	
カスタマイズ	ログオン画面 アイコン、ロゴのカスタマイズ メッセージ メッセージのカスタマイズ	
その他	ローミング スイッチのポートを変えても自動的に認証 認証制御 認証フローを柔軟に変更可能	

LOG Adapter

ログ アダプター プラス

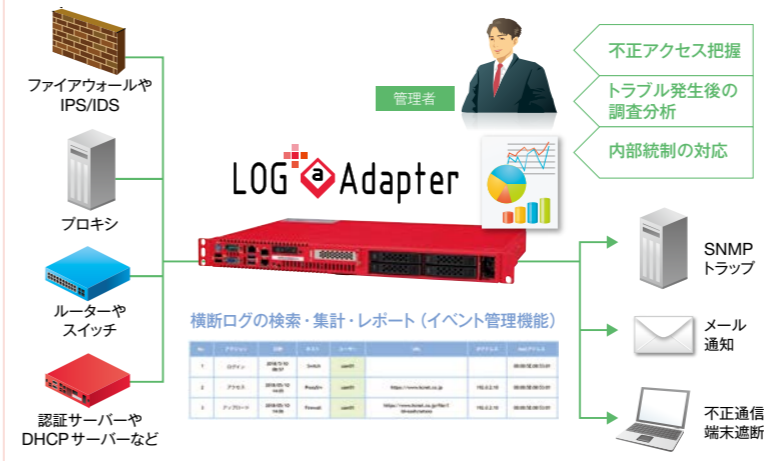
ログを可視化する
syslog管理アプライアンス



- ログ検索機能
- レポート機能
- ログアクション機能
- APRESIA、ALAXALA、Aruba、イベント管理機能
- 端末遮断機能
- QuOLA@Adapter連携機能

特徴01 イベント管理機能

- システムを横断したログ管理で、ネットワーク利用者のアクセス状況を一元的に把握
- 異なるログを任意の項目(ユーザーIDなど)により関連づけ



特徴02 ログテンプレート機能

- 検索性の向上に、任意のログ定義が可能
- ログ送信機器に依存せず、検索・集計・レポート、イベント管理機能を利用可能



特徴03 登録性能、大容量

- 複数システムのログを収容する性能
- 大容量モデルで長期間の保存に対応*



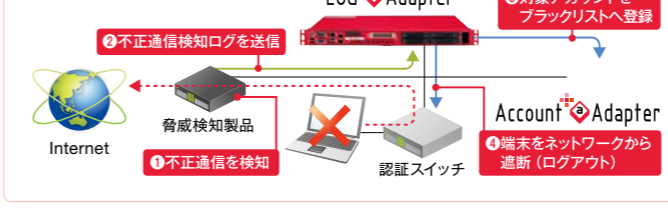
特徴04 APRESIA®、ALAXALA®、Aruba、QuOLA@Adapter連携

- APRESIA、ALAXALA、Aruba、QuOLA@Adapterログ専用モジュール
- いつ・誰が・どのPCで・どのスイッチ&ポートから、接続しているか把握
- 認証成功ログの回数でネットワーク利用率を把握
- 一定時間内に認証失敗回数がしきい値を超えた場合に管理者へメール
- 各PC、ユーザーのセキュリティ状況(パッチ、ウイルス対策など)を把握



特徴05 端末遮断機能

- 認証スイッチやIPSなどの脅威検知製品、Account@Adapter+と連携して、認証スイッチから不正通信端末をログアウト



LOG@Adapter+ 仕様

機能名	機能説明	VA版 動作確認済み環境
機能一覧		VMware ESXi 6.0U3.6.5
ログ検索機能	AND、OR、NOT、期間指定、機器、グループ、ログレベル、サービスなどの検索機能	仮想CPUをLOG@Adapter+に8個割り当て可能
レポート機能	年別、月別、日別、機器別のレポート機能、グラフ表示機能	RAM 16GB
ログアクション機能	指定したキーワードに一致したログに対して、メール送信、トラップ送信	HDD*2 426GB
バックアップ、リストア機能	GUIからのバックアップ期間設定、自動バックアップ機能、復旧機能	
メンテナンス機能	HDD残量監視機能	
ログ解析機能	スイッチのポート、MACアドレス、VID、IPアドレス、ユーザー名、コンピュータ名の一元管理機能、ログイン時間、ログアウト時間、ログアウト理由、認証/検疫状況の一元管理機能	
不正通信端末の遮断機能*	不正通信端末を認証スイッチからログアウトさせネットワークから遮断する機能	
イベント管理機能	異なるログを任意の項目により関連づけ一元管理する機能	
ログテンプレート機能	任意のログを定義し検索・レポート・イベント管理等で利用可能にする機能	

Conference Adapter EX

カンファレンス アダプター イーアクセス



ビデオ会議を効率的に
運用管理する
アプライアンス

- Microsoft® Exchange/Exchange Online連携
- Outlook® 予約
- 会議案内通知
- ワンタイム接続番号
- ワンタッチ接続
- MCU Cisco®/Polycom® MCU対応
- 自動接続
- 開催中会議制御
- 統計レポート

特徴 01 簡単会議予約

- Outlookで「会議室」「会議参加者」に加えて、「多地点会議室」を予約するだけ
- Outlookへプラグインソフトウェアなどのインストール不要



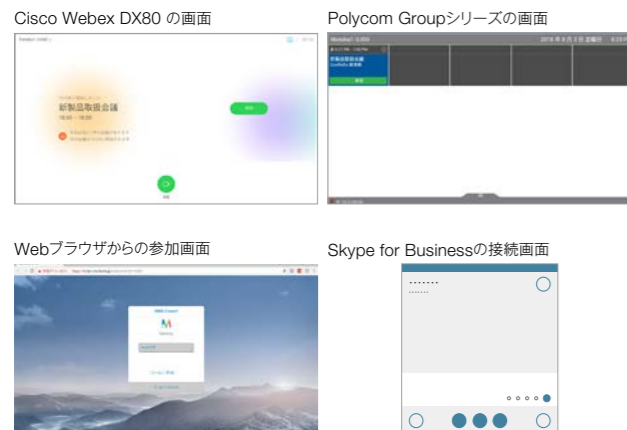
特徴 02 会議案内通知

- 会議参加予定者へメールで接続先情報などを案内通知
- おのおのの環境に適したデバイスで参加可能



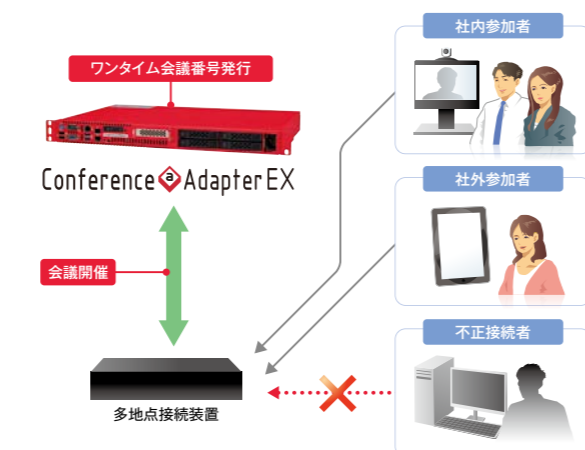
特徴 03 すぐにビデオ会議が始められる

- 主要メーカー端末のワンタッチ接続機能をサポート
- 「参加」ボタンで簡単接続
- MCUから各拠点に対して自動接続が可能
- Webブラウザからも簡単接続
- Skype for Business からも簡単接続



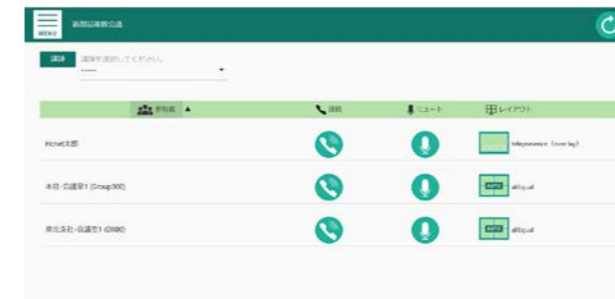
特徴 04 セキュアな会議運営

- 予約した時間のみ有効な会議番号を自動発行
- 会議ごとに番号が変わるので、社外取引先との接続も安心
- 社内定例会などは固定番号での運用も可能



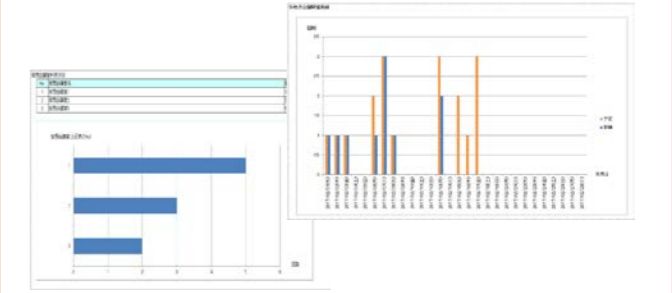
特徴 05 開催中に会議の運用を操作

- 直観的に操作できるシンプルな操作画面
- 参加拠点の接続/切断、音声ミュート、レイアウト変更が可能
- スマートデバイスからもWebブラウザで操作が可能



特徴 06 会議レポート

- 会議予約と実績の把握、投資効果の測定、計画的なシステム拡張などに利用可能
- 会議に参加した施設ごとに接続帯域とパケットロスの情報を出力



Conference@Adapter EX 仕様

機能名	機能説明	機能名	機能説明
Microsoft® Exchange 連携機能	Microsoft® Exchange/Exchange Onlineから会議室メールボックスの情報や会議の予約情報を取得する機能	仮想環境	VMWare ESXi 6.0U3, 6.5
Outlookからの会議開催	Outlook®で予約した会議情報からMCUを利用してビデオ会議を開催する機能	CPU	仮想CPUをConference@Adapter EXに2個割り当て可能であること
ワンタッチ接続対応	Polycom® RealPresence® Group シリーズのビデオ会議端末上に会議情報を表示させ、Polycom® RealPresence® Collaboration Serverの会議にワンタッチで接続する機能	RAM	4GB
会議参加端末数の上限設定	仮想会議室で接続可能な上限を設定する機能	HDD	160GB
連携MCU	Polycom RealPresence Collaboration Server, Cisco Meeting Serverに対応。同時並行運用にも対応。		
会議ID自動採番 or 固定選択機能	会議接続番号を自動で採番か、任意の固定番号かを選択する機能		
管理機能	運用に関する設定やConference@Adapter EX を利用して開催したビデオ会議情報の確認など、管理者がConference@Adapter EX の運用管理を行う機能		
自動接続機能*1	Conference@Adapter EX を利用して開催したビデオ会議でMCU からビデオ会議端末に対して自動で接続する機能		
開催中会議制御機能	会議制御ツールから、ビデオ会議端末の接続/切断、音声ミュート/ミュート解除、レイアウト変更を操作する機能		
統計機能*2	Conference@Adapter EX を利用して開催したビデオ会議の開催実績を解析し、統計結果を出力する機能		

*1 Auto Connect Option が必要
*2 Advanced Report Option が必要

動作確認済みの連携機器

機能名	名称	バージョン*3
MCU	Cisco Meeting Server CMS1000	2.3.0
	Polycom® RealPresence® Collaboration Server (RMX® 2000) MPMRx	8.6.3
グループウェア	Microsoft® Exchange Server	2013
	Microsoft® Exchange Online	-
ビデオ会議端末	Microsoft® Outlook®	2010, 2016
	Cisco Webex® DX80	9.2.3
	Cisco Webex Room Kit	9.2.3
	Polycom® RealPresence® Group シリーズ	6.0.0
	Polycom® RealPresence® Desktop	3.5.0

*3 対応バージョンは営業担当へご確認ください

システムイメージ

